

自然共生と企業の取り組み ①群馬の自然環境と生物多様性

群馬経済研究所 主席研究員 櫻澤広祥

調査のポイント

自然共生と企業の取り組みについて、全 2 回に分けて紹介する。1 回目の本稿では、群馬の自然環境と生物多様性を取り上げる。2 回目は、自然共生について、群馬県の方針および県内企業の取り組み事例を紹介する。

要約

- 自然環境と生物多様性は互いに影響し合いながら生態系を形成し、食料や水、木材などを通じて、私たちの暮らしや企業活動を支えている。
- 群馬は、全国有数の標高差を有し、森林や水環境、里地里山など多様な自然環境に恵まれ、それぞれの環境に適応した多くの生物が暮らしている。
- 一方、自然環境や生物多様性の劣化は、私たちの暮らしや企業活動の基盤にも影響を及ぼす可能性があり、その保全と持続可能な利用に向け、企業にも自然との関わりを見直すことが求められている。